

創業 40 周年のご挨拶

平成 20 (2008) 年 7 月 1 日株式会社アルプス技研は創業 40 周年を迎えることができました。

これもひとえに、日ごろよりお世話になっているお客様や株主様をはじめ皆様のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

昭和 43 (1968) 年 7 月、当社の創業者 (現 創業者最高顧問) 松井利夫はメカトロニクス (機電一体) の設計を担う「松井設計事務所」を開設・創業し、その後昭和 56 (1981) 年に株式会社アルプス技研と改組して、現在に至っております。創業当時は機械設計と電気設計が別々に行われているのが通常で、メーカーサイドでも不便を感じておりました。そこで松井は「不便を感じるところにビジネスあり」を实践すべく「機電一体」設計専門の技術の請負と技術者派遣会社としてスタートすることにしました。

そして現在は東証 1 部に上場し、売上高 225 億円の企業グループとなるまで、成長することができました。

今では当たり前となっている当社の企業文化、経営理念や各種事業も、40 年の間、皆様のご指導、ご支援を賜りながら、創業者をはじめ歴代の役員ならびに社員一同が、まさに“泥まみれ”になって試行錯誤の末に築き上げてきたものであります。

過去 40 年に亘る企業文化や経営理念は、これからもアルプス技研グループのバックボーンとしていく一方、この伝統の上に、社会経済環境の変化に対応した新たな革新を積み重ねてゆくことで、さらなる飛躍に挑戦してまいりたいと存じます。

「温故知新 (古きをたずねて、新しきを知る)」という論語の言葉があります。創業 40 周年を機に、あらためて“泥まみれ”の歴史の原点に立ち返りそのプロセスの中から智慧や真実を学び、そして起業家精神を発揮して新たな歴史を築いてまいりたいと存じます。

今後とも社員一丸となって、皆様のご期待に応えるべく努力をしてまいりますので、引き続きご支援、ご愛顧を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

2008 年 7 月 1 日

取締役会長
代表取締役社長

小林孝雄
池松邦彦